

迫力のSL！小清水町観光協会初のイベント開催！！

SL歓迎はなやか祭in小清水



△小清水をPR大絶叫コンテスト

6月30日～7月2日までの3日間、小清水町観光協会、SL歓迎イベント実行委員会共催による「SL歓迎はなやか祭in小清水」が道の駅「はなやか小清水」にて開催され、町内外から多くの方が来場し、SLの迫力と祭りの雰囲気を味わいました。祭りのイベントとして、オリジナルダンスでSLを歓迎する「パフォーマンスコンテスト」、SLの轟音に負けない大声で、小清水をPRする「大絶叫コンテスト」、矢野直美さんによる綱本線を題材にしたクイズやトークショーが催され、会場は賑わいを見せていました。



△パフォーマンスコンテスト優勝チーム「これぞ小清水!!実行委員会の皆さん」



△SLを歓迎する幼稚園の子どもたち

「ぼんぼん」おいしく大きく育てね

小清水幼稚園と町立保育所の子どもたちが苗植えに挑戦



6月8日(金)、JAこしみずが所有する美和の圃場で小清水幼稚園と町立保育所の子どもたちが、さつまいもの苗植えに挑戦しました。

農協青年部の皆さんから、さつまいもの苗の植え方を聞いた後、30cmほどの苗を土中に差し込み、最後に苗の周りを「大きく育てね」と手でぼんぼんたたいて完了です。

圃場のあちこちから、「大きいおいもがとれますようにー」などの元気いっぱいの子どもの声が聞こえてきました。

秋には、おいしくて、大きいさつまいもが採れるといいですね。



地元の農業への理解を深めよう 小清水小4年生、アスパラ収穫体験

6月13日(水)、小清水小学校4年生の児童たちが、JAこしみず主催によるアスパラの収穫体験をしました。児童たちは収穫方法について説明を聞いた後、目盛りがついた専用のカマを逆さにし、アスパラが23cm以上成長しているかを一本一

本確認しながら切っていました。圃場からは、「いっぱいこれだよ。」「このアスパラ歯ごたえありそう。」「と目を輝かせた児童たちの声が聞こえてきました。収穫後、児童たちは選果場を訪れ、アスパラを味わったり、スーパ―出荷までの工程を学びました。



自然と共生できる、みどりの環境づくり 止別「ふれあいの森」で町民植樹祭を実施

6月2日(土)、止別ふれあいの森で小清水町、網走南部森林管理署、網走地区森林組合の共催による町民植樹祭が行われました。参加者の皆さんは、植栽の方法について、網走南部森林管理署の方より「深く植えずぎない、苗木が抜けない程度に」と説明を受けた後、

くわやスコップを使い、アカエゾマツ300本とミズナラ100本を植栽しました。今は小さな苗木も、今後、森林関係者や地域の皆さんにより手入れされ、見守られながらすくすくと元気に育っていきます。

オホーツク海岸通りを清掃

青年会の皆さんが清掃活動で景観保護に取り組みました



町の景観を保護するため青年会の皆さんが6月16日(土)、オホーツク海岸通りのごみ拾いを行いました。

青年会の皆さんと活動に賛同する方13名が約2時間かけて軽トラック2台分のごみを拾い集めました。

青年会の方からは「今回の様な活動を重ねることで、会の更なる成長を目指しています。成長した力を次の活動に活かす良いサイクルを築き、少しでも町に貢献したい。」と小清水町の活性化への意気込みを話されました。